

3. 造粒土

研究開発の内容と製品サンプルの特徴



図1 造粒土での栽培事例

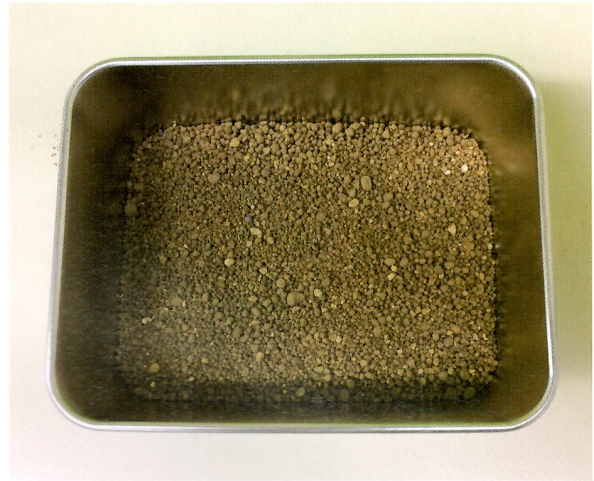


図2 造粒土の外観

○研究開発の概要

有限会社ソルチと平成28年度に実施した受託研究において、粘土質の土壌に対し、有機物及び腐植物質を少量添加しこれを造粒固化することで、植物栽培及び水槽用土壌に利用可能な造粒土を提供できることを見だし、本製品サンプルを完成させた。この製品サンプルについて、特許を出願した（特願2017-186741）。

○製品サンプルの特徴

- ・原料土壌を造粒固化することで製造した土であり、形状は粒状である。
- ・土壌中の有機物を燃焼することで空隙が生じており、広い表面積を有する。
- ・保肥力を高める効果のある腐植物質を原料の一部に含有する。

○産業技術センターの役割

- ・本品の形状の観察、表面積の測定及び保肥力の確認を担当した。
- ・特許出願（特願2017-186741）を支援した。

○製品サンプルの課題や今後の予定

- ・農業用、水槽用資材としての販売を開始した。

共同研究 企業等

有限会社ソルチ（渋川市祖母島）
担当者：代表取締役 中村一女

センター 担当者

群馬産業技術センター
材料解析係：熊澤直人、田島 創、環境・エネルギー係：恩田紘樹、
バイオ・微生物係：吉野 功